

テーマ 富山県内企業にとっての北陸新幹線開業後の影響と戦略

開催趣旨 北陸新幹線開業を来年に控え、県内のあらゆる人々の生活やビジネスによりよい影響を与えることが期待されているが、県民としては流れのままにその影響を受けるだけでなく、戦略的に進取の気概を持ってこれを迎えることが必要となる。
県内に拠点を置く産学官金のネットワークとして、このビジネス環境の劇的な変化に対応すべく本塾を開講した。

基調講演とワークショップ

開催日時 平成26年11月6日(木)16時45分から19時30分
開催場所 富山まちなか研究室MAG.net(富山市総曲輪3丁目3-14(総曲輪通り))



第1回

(第1部)基調講演
「北陸新幹線開業の富山県への影響について」
富山高等専門学校国際ビジネス学科准教授 岡本勝規氏



内 容 (第2部)ワークショップ
少人数のグループに分かれて、基調講演で気づいたことや、参加者それぞれの問題意識を互いに出し合っってグループの考え方をまとめて発表を行った。



参加者 25名(経済団体・県職員・高等教育機関教職員・大学生・金融関係者)

講演とワークショップ講評

開催日時 平成26年12月9日(火)16時30分から18時45分

開催場所 富山県民共生センターサンフォルテ(富山市湊入船町6-7)

内 容

(第1部)講演
「新幹線時代の『富山』像－先行事例から考える」
青森大学社会学部准教授 榎引素夫氏

新幹線がもたらす地域変容について研究され、東北新幹線青森延伸についての著書もある青森大学の榎引先生をお招きし、富山県のビジネスが目指すべき方向について講演していただいた。



(第2部)ワークショップ講評と質疑・討論
青森大学社会学部准教授 榎引素夫氏

講演に引き続き、第1回コラボ塾のワークショップにおいて参加者から出された疑問や課題についての講評・論説を、榎引先生にしていただき、講演を拝聴しての参加者との活発な質疑応答が行われた。



参加者

51名

